

作品部門

神戸海星女子学院中学校・高等学校

(2014年8月号)

所在地 兵庫県神戸市灘区青谷町2-7-1

建築 主一学校法人海星女子学院

設計監理 株式会社竹中工務店

施工 株式会社竹中工務店



■長く愛される景観、長く愛される建築の再生

カトリック女子中高の中高棟の改修と図書館棟の改築である。戦後の困難な時期、ローマカトリックの寄附を中心に、マリア像を頂いた中高棟が竣工したのが昭和27年。以来、地域住民と多くの学校関係者にとって思い出深い学び舎として受け継がれてきた。この景観の継承、耐震性の確保、教育施設の充実が本計画の目的である。中高棟は校舎を使いながらの補強工事のため、外郭耐震フレームを中心とした耐震改修とし、既存外装のプロポーションとディテールを再現したRC造補強とした。図書館棟は、キャンパス景観と調和する外観とし、将来の自由度の高いフラットスラブ構造、アンダーフロア空調等、最新の構造・設備を備えた校舎として改築した。



撮影：母倉知樹



坂口武司 さかがuchi・たけし

1994年 竹中工務店入社

現在 同社大阪本店設計部

主な作品

高松大学2号館、

報徳学園中学校高等学校



芹澤好徳 せりざわ・よしのり

2005年 竹中工務店入社

現在 同社大阪本店設計部

主な作品

知恩院新和順会館、

報徳学園中学校高等学校